

同紙には「まなざ
まなぶ@朝日新聞」とい
う欄があつて、9月22日

朝日新聞が作成した教育
特集「知る沖縄戦」

朝日新聞研究

酒井信彦



4

「天声人語」書き写しの疑問

書写室、じといえは、写
経を思い浮かべる。奈良
の薬師寺再建などで行わ
れた般若心経の写経によ
うに、多くの小中学生が
「ありがたいお言葉」が
書いてあると信じ込みな

さかい・のぶひこ 元東
1943年、神奈川県生
月、東大大学院人文科学研究院
修了。同年4月、東大史料
し、「大日本史料」(11編集)

から天声人語を書き写しているわけである。では、その天声人語の中身とはどのようなものか。このは憲法問題われた。

京大学教授。一簾に從事する一方、アジアの民族問題などを中心に研究する。2006年3月定年退職。現在、夕刊紙や月刊誌で記述年鑑を執筆する。著書に「虐日偽編纂所に勤務」(日新報道)など。

**日本を貶め、自分は
正義といふ虚偽善**

この自称リベラルとは、私に言わせれば「偽善」に他ならない。日本を貶めることによって「自分は良心的である、正義である」と信じ込みたいのであるから、それは「膚日偽善」である。つまり天声人語の書き写しとは、この膚日偽善のイデオロギーを、人々に

注入する洗脳教育だと言
われても仕方ないのであ
ないか。

10月26日の産経新聞に
は、朝日が「知る沖縄戦」とい
う、戦争の残酷面をことさらに強調し
た、中高生に向けた学習資料を作成し、無料でバ
ラまいている事実が報じ
られていた。

貶めて教育はまことに異常苟めないと、言わざるを得ない。

歴史教育の偏向を正すには、教科書に注目しているだけでは、極めて不十分である。教育に対する朝日にによる害毒は、はるかに広く深く及んでい

の、護憲派の言葉を紹介して、安倍晋三首相を徹底的に批判している。つまり朝日得意の、「リベラル」の政治的主張を展開したものである。

これはまさに戦争中の軍国主義教育を、ちょうど裏返しにしたものではないのか。当時の軍国主義教育は、学校だけで行われていたわけではない。マスコミ、特に新聞の力が大きかったことは、文化勲章作家の田辺聖子氏によれば、軍令少年団